

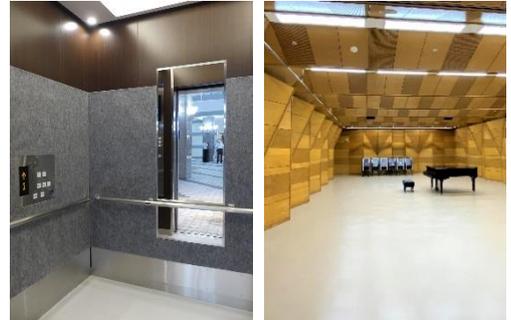
— 日立システムズホール仙台 改修箇所のご案内 —

令和2年10月から令和3年9月までの約1年にわたって行ってきた改修工事では、経年により劣化した部分の補修・更新のほか、安全面の強化対策、省エネ機器の導入、空調やトイレの改修などを行いました。主な改修内容の一部をご紹介します。

◆設備の更新

空調設備や給排水設備、電気設備、エレベーターなど様々な設備を更新しました。

また、館内の照明をLED化しました(一部照明をのぞく)。



▲ エレベーターは内装も一新。練習室1・4の床も新しいものになりました。

▼ トイレは洋式化に加え、一部個室数も増えています。

◆トイレの改修

大部分を洋式化したことに加え、衛生機具や内装を一新しました。

◆安全対策の強化

大きな地震でも天井が崩落しないための強化対策を行ったほか、消防用設備や非常時用の設備の改修、防火シャッターや監視カメラの増設等を行いました。



◆外装の劣化・危険個所の修繕

劣化している塗装やタイルを補修し、建具を更新しました。



◆舞台機構の改修

コンサートホールの操作盤やワイヤーロープ、枝・元滑車、制御部電気品等の改修や、交流ホールの迫りの改修などを行いました。

▲ 地震で天井にかかる負荷を軽減するしくみと防煙垂壁の例。非常時にお客様の安全を守ります。

▼ 交流ホールの迫りが再びご利用いただけるようになりました。

ほかにも、1階事務室と地下駐車場施設出入口の自動ドア化やシアターホール舞台の研磨、レストランの全面的なリニューアルなど様々な部分の改修を行っています。

(施設内のレイアウトやホールの環境に変更はございません)



明るく快適になった日立システムズホール仙台をこれからもよろしく願っています。



▲ バリアフリー化の一環として、地下駐車場入口と事務室入口は自動ドアに。シアターホール舞台の床もきれいに磨き上げられました。